

新庁舎工事説明会 質疑応答内容

- ・一期庁舎建設時、アゼリア通りではない経路で工事車両が通行していたが、二期庁舎工事ではどうなるか

⇒アゼリア通りを通って工事区画に進入します。

コンクリートミキサー車や掘削土を搬出する10トンダンプ等の大型車が多数通行する際は、アゼリア通りの大型車両一方通行規制を解除し、東側の一里塚交差点から進入し、工事区画から出ていく際も東側の一里塚交差点方面へ出ていく経路をとります。

通行規制解除の際に加え、長大鉄骨を運搬する際など、特段の配慮が必要な場面で交通誘導員を増員し安全配慮を徹底します。

- ・地下はどれくらい掘るのか

⇒一期庁舎の時と同様に地下8mほど掘ります。

- ・庁舎敷地の西側道路はいつ完成するか

⇒令和5年夏ごろ開通を見込んでおり、開通する道路の東側（庁舎側）に歩道ができます。現在アゼリア通りにある横断歩道の信号は開通予定の西側道路との交差点に移設する予定をしています。

- ・旧庁舎の解体や跡地はどのようになるか

⇒まず、令和5年内に旧庁舎の南棟と東棟を解体し、その跡地に2期庁舎を建設します。二期庁舎の完成は令和7年の予定。その後旧庁舎の北棟を解体し、跡地に駐車場等の外構を整備します。地下及び地上の駐車場が完成した後、分庁舎3を解体する令和8年までが本工事の対象ですが、アゼリア通りを挟んで南側にある公用車駐車場及び分庁舎3の跡地の活用については、現在未定であり、今後検討を進めます。

- ・お帰りチャイムや防災サイレンはどこにあるか

⇒一期庁舎のエレベーター塔は8階まであり、その屋上部分にチャイムやサイレンを設置しています。防災サイレンは移設に伴う試運転を2回実施させていただきました。

- ・庁舎や周辺道路など工事が多岐に渡っている。総合窓口はどこの部署になるか。

⇒庁舎建設工事を担当しているのは公共資産活用推進室です。周辺工事も含めた全体統括を行っている部署やプロジェクトチームはなく、各部署と連携しながら工事を進めています。担当部署が不明な場合は該当課に伝えるので公共資産活用推進室まで問い合わせてください。

・阪急長岡天神駅周辺の連続立体交差事業がなかなか進まない中、市役所の建替えを先に実施したのはなぜか

⇒ご指摘の事業は大規模なものであり、実現までは非常に時間がかかる事業です。一方で、市役所の耐震不足や老朽化など解決すべき緊急の課題が山積する中、阪急長岡天神駅周辺整備の第一期的な事業として市役所の建替え工事を位置づけ、先行して取り組むこととなつたためです。

・直近の工事の案内はどうやって知ることができるか

⇒直近2週間の案内は仮囲いに掲出するデジタル案内板をご覧ください。工事の内容や車両の運行予定などの情報をお知らせします。工事の影響により来庁動線が変わる場合はホームページでもお知らせします。

・一期庁舎工事中、夜中に地響きのような工事があったが、同様な工事を行う場合、せめて事前に知らせてもらえないか。

⇒庁舎工事において、大きな音や振動がある工事は平日の日中を原則と考えています。ご指摘の工事はアゼリア通り無電柱化工事の際、急遽埋設物を除去する作業が生じたものであり、ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。二期庁舎の工事中、平日の日中以外で騒音や振動など近隣のみなさまへの影響が大きいと予想されるものについては、書面にて事前にご案内するようにいたします。

・二期庁舎工事中、北棟と一期庁舎への経路はどうなる？

⇒それぞれをつなぐ中庭は解体工事が始まる時点で工事エリアとなります。そのため、敷地の外周を通っていただくことになり、西側道路が開通すれば、そこが通り道となります。

・駐車場が混雑している。対策は？

⇒対策すべきとは認識しているが、近くに駐車場として活用できる土地がないのが現状です。来庁者に車での来庁は避けてほしいと周知してはいますが、マイナンバーと確定申告などが重なったこともあります。車の台数が超過した次第です。今後も引き続き駐車場候補地や整備について検討し、その結果については改めてホームページ等で報告、周知します。

・思いやり駐車場の整備についてはどう対策する予定か。

⇒駐車場の台数を増やすことが困難な状況の中、第2駐車場にある思いやり駐車場から庁舎内まで来ていただいているのが現状です。駐車台数の総数を増やす検討とは別に、思いやり駐車場について、できるだけ庁舎に近いところで用意する方向で検討します。